

パナソニック株式会社

# 株主通信

No.173 | 第105期 第2四半期ご報告

2011年4月1日 - 2011年9月30日

eco  
ideas



[証券コード：6752]

**Panasonic**  
ideas for life

## 抜本的な構造改革を経て、 2012年の新体制へ

株主の皆さまには、平素より格別のご高配に預かり、厚く御礼申し上げます。

2011年度第2四半期は、東日本大震災の被害からサプライチェーンが着実に回復へと向かう一方で、欧米経済の減速や新興国の内需拡大の鈍化、円高などが続き、当社グループの業績も大きく影響を受けました。

この厳しい局面を乗り越え、さらには、グローバル競争のなかで成長力・収益力が発揮できる姿を目指して、当社グループは現在、薄型テレビなどの課題事業に対する抜本的な事業構造改革に乗り出しています。

2012年1月から、パナソニック、パナソニック電工、三洋電機が1つになった新たな体制がスタートします。グループ一丸となって構造改革を成し遂げ、新体制への移行後には、新たな成長戦略を加速させ大幅な増益の実現を目指してまいります。



# Part 1

当第2四半期累計の業績について

## 事業構造改革に伴い最終損失を計上

当社グループの2011年度第2四半期までの連結業績は、東日本大震災の影響もあり、売上高は4兆52億円（前年同期比8%減）となりました。

利益面では、材料費の合理化や固定費削減を徹底的に推進したものの、価格低下や震災の影響による販売減、ならびに円高の影響などを受け、営業利益は476億円（同72%減）となりました。さらに、営業外費用として早期退職一時金や固定資産の減損などの事業構造改革費用を計上したことから、最終損益は1,362億円の損失となりました。

売上高をセグメント別に見ますと、薄型テレビや携帯電話などが不振だったデジタルAVCネットワークの売上高が前年同期比14%の減収となる一方、エアコンなどが好調だったアプライアンスは同3%の増収、建築関連部門の電材・住建や電器部門などが好調だった電工・パナホームも同5%の増収となりました。

また、デバイスは半導体の売上低調などから同14%の減

連結業績の推移	2011年度 第2四半期累計 (2011年4月1日~2011年9月30日)	2010年度 第2四半期累計 (2010年4月1日~2010年9月30日)
売上高(億円)	40,052	43,679
国内(億円、構成比%)	20,364 (51)	21,895 (50)
海外(億円、構成比%)	19,688 (49)	21,784 (50)
営業利益(億円)	476	1,690
税引前利益(△は損失)(億円)	△1,593	1,446
当社株主に帰属する当期純利益(△は損失)(億円)	△1,362	747
基本的1株当たり当社株主に帰属する当期純利益(△は損失)(円)	△58.88	36.09
総資産(億円)	73,159	89,640
当社株主資本(億円)	25,596	26,520
1株当たり当社株主資本(円)	1,106.97	1,280.94

(注)1. 当社の連結決算は米国会計基準に準拠しております。

2. 億円単位の記載金額は、億円未満を四捨五入して表示しております。

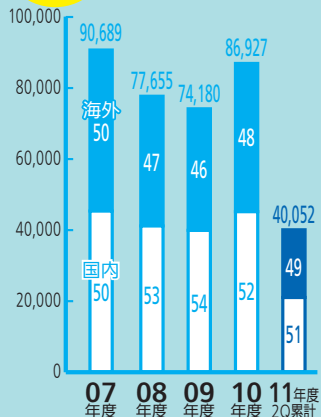
3. 「当社株主に帰属する当期純利益」及び「当社株主資本」は米国会計基準に基づいて算出しております。

収、三洋電機は2010年度に実施した半導体事業の譲渡などの影響により同19%の減収、その他も同1%の減収となっています。

以上のように、2011年度第2四半期累計の連結業績は誠に遺憾な結果となりました。皆さまには、心よりお詫び申し上げる次第です。

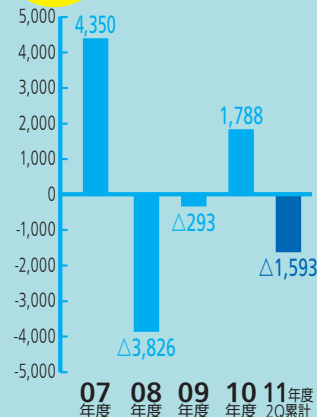
売上高

(単位: 億円) (%)



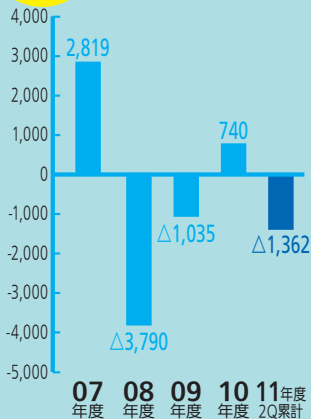
税引前利益

(単位: 億円)



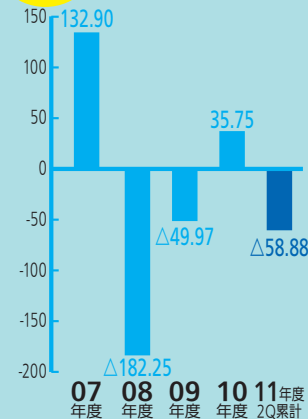
当社株主に帰属する  
当期純利益

(単位: 億円)



基本的1株当たり  
当社株主に帰属する  
当期純利益

(単位: 円)



Part2 | 収益力強化への取り組み

薄型テレビや半導体の  
抜本改革を実施

先ほども申しあげましたように、当社グループを取り巻く環境は厳しさを増しており、2012年1月からの新体制を見据えると、いま、いくつかの事業で抜本的な構造改革に着手する必要があります。当社グループの収益力強化に向けた取り組みについて、以下、順を追ってご説明いたします。

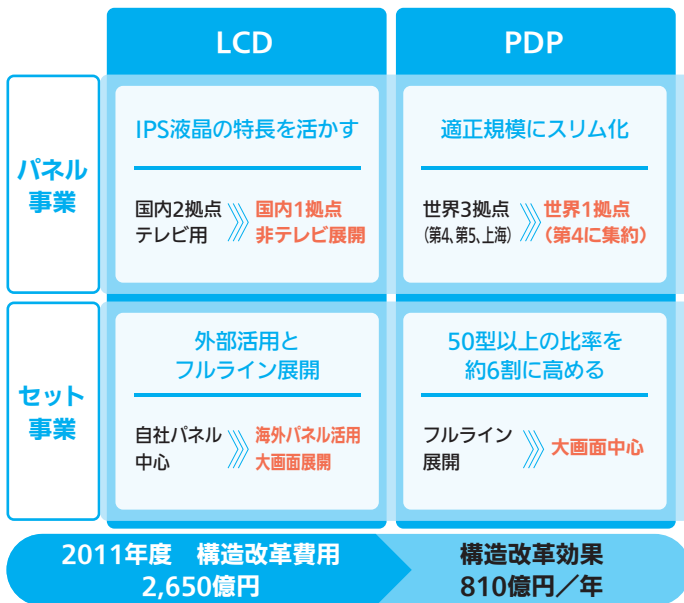
■薄型テレビ事業

工場集約や非テレビ用途の開拓で、  
営業赤字の解消を目指す

厳しい収益状況にある薄型テレビ関連事業について、事業構造を抜本的に改革します。生産拠点を集約しアセット・ライト（資産軽量）化を進める一方で、液晶・プラズマパネルの非テレビ用途の拡大などを進め、付加価値の高い事業への転換を図ります。

まず、パネル事業については、液晶、プラズマともに生産を各1工場（姫路、第4（尼崎））に集約します。合わせて、生産設備等の減損処理や人員体制のスリム化を行います。さらに液晶パネルでは、広視野角、省エネといったIPS液晶ならではの長を活かし、ハイエンドモニターや車載モニターなど非テレビ用途のウェイトを、売上の半分近くにまで一気に高めます。

## 収益改善へ、事業構造を抜本的に改革



一方、セット（組立）事業では、中小型機種が中心だった液晶テレビのラインアップを大型機種を含めたフルライン展開に転換、液晶パネルの外部調達や液晶テレビの生産委託も拡大します。プラズマテレビについては、パネルの出荷台数を絞る一方で大型化を進め、50型以上の占める比率を現在の4割から約6割に高める方針です。テレビの国内生産は宇都宮工場に集約、同工場をテレビの「ものづくり革新センター」とします。

以上の構造改革費用は2,650億円となり、2012年度には810億円の収益改善効果を見込んでおります。これらの取り組みを着実に進め、営業赤字の解消に向けて収益を大幅に改善してまいります。

## ■半導体事業

### パワー半導体などにリソースを集中

半導体事業については、課題となっていたシステムLSIの生産を、外部委託に切り替えてファブレス化<sup>※</sup>し、一部先端工場の減損処理を行います。併せて開発体制をグループ全体で一本化し、組織のスリム化を図ります。

一方で、経営資源をセンサーやパワー半導体（電力制御用半導体）といった“伸ばす事業”に投入していきます。例えば、劇的な省電力効果を持つガリウムナイトライド（GaN）パワー半導体の開発体制は、4倍に拡大する方針です。

これらの構造改革費用は590億円となり、年間150億円の収益改善効果を実現、2012年度の営業黒字化を目指します。

※工場を所有しない製造業の業態。一般に、設計やマーケティングなどに特化した製造は外部委託する姿をとる。

このほか、三洋電機の白物家電などの重複事業の解消や人員・拠点の最適化に加え、パナソニックの関係部門でも体質強化に向けたスリム化を進めています。2011年度のグループ全体の構造改革費用はトータルで5,140億円、収益改善効果は2012年度は営業利益ベースで1,460億円となる見通しです。

構造改革費用の計上に伴い、2011年度の連結通期業績予想を修正し、最終損失は4,200億円となる見通しです。大変大きな損失額ですが、収益力を高め、グループを成長軌道に乗せるために不可欠であるとの思いで決断いたしました。皆さまにはご理解いただきますよう、宜しく願い申し上げます。

Part 3 | 2012年再編に向けて

## 新体制のもと、 新たな成長分野に挑む

当社グループは2012年1月、新体制へと移行します。お客さまを起点としたビジネスモデル別の3事業分野（「コンシューマー」、「ソリューション」、「デバイス」）の下、「9ドメイン・1マーケティング部門」という体制に変わります。また本社部門も、全社戦略機能を強化しグローバル本社と5つの地域統括から成る「グローバル&グループ（G&G）本社」を設置いたします。

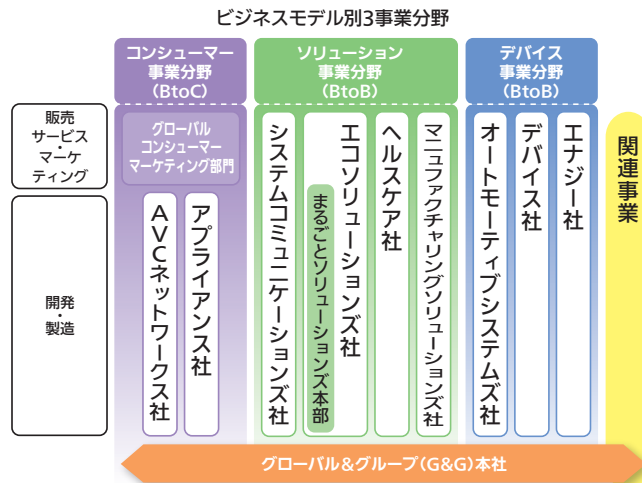
新体制への移行後には、新興市場での増販、環境・エナジー関連事業の拡大、まるごとソリューション事業の強化などの成長戦略をさらに加速いたします。

特に「まるごとソリューション事業」では、①一つ一つの商品で強さを発揮することを前提としたうえで、②それらを複数そろえて連携させる、さらに、③メンテナンスや関連サービスを提供する、この3つのフェーズでお役にたち、収益を上げる姿を目指します。

具体的な事業を“100本”つくることを目下の目標とし、「スマートシティ」案件を先進事例としながら積極推進してまいります。

新体制ではエコソリューションズ社の「まるごとソリューションズ本部」を中核に、グループ横断の横串機能を強化します。

### ■新グループ体制の枠組み



新・パナソニックグループは、ここまでご説明した改革に一丸となって取り組んでまいります。厳しい経営環境が続くなかでの大改革ですが、しっかりとやり切って創業100周年ビジョン「エレクトロニクスNo.1の『環境革新企業』」の実現への歩を進めていきます。皆さまには一層のご理解ご支援を賜りますよう宜しくお願い申し上げます。

取締役社長 **大坪文雄**

## Message

### メッセージ

# 若手社員が語る、グループ統合への思い ひとつになり、シナジーを発揮して未来へ

主要各社の統合が進み、ますます一体感を増すパナソニックグループ。ここでは、パナソニック電工、三洋電機、そしてパナソニックの若手社員に、3社統合への思いとこれからのグループへの期待を聞いてみます。

## お客さまの喜ぶ笑顔が 楽しみ

パナソニック電工 ショールーム企画室  
小椎尾 加奈子

ショールームで働く私たちの仕事は、お客さまにとって人生で一番幸せな場所をつくるお手伝いをすることです。3社がひとつになれば、エネルギーを賢く使ってより快適な生活が実現でき“幸せな場所づくり”のご提案がより強くできるようになってまいります。

私たちはショールームというお客さまに直接接する場所から、『くらしまるごとパナソニック』の提案に努めていきます。より良い提案で、お客さまの喜ぶ笑顔がいっそう増えることがとても楽しみです。



## グループの力を合わせ、 「1家に1台太陽電池」の実現を

三洋電機 ソーラー事業部技術部  
織田 裕幸

太陽電池の開発が仕事です。ブランド名が「Panasonic」へ統一されることにともない、お客さまにクリーンで新しいライフスタイルを提供する、という思いをひとつにし、総力を結集して事業拡大を加速していきたいと思います。パナソニックグループの成長エンジンとなれるよう、まずは2012年に国内トップシェア、という目標を達成し、「太陽電池ならパナソニック」と言われるよう、そして、「1家に1台太陽電池」という私の夢を是非とも実現していきたいと思います。



## 企業ごとの垣根を越える 風土づくりを

パナソニック 多様性推進本部  
アクセノフ ユージン

色々な人が働きやすい仕事環境づくりに取り組んでいます。最近、グループ各社間で人材の“入り交じり”が進んでいますが、異なる企業文化を持つ人どうしが最大限の成果を出していくには、まずそれぞれの“常識”を擦り合わせる必要があります。

統合が進み“常識”の違いが職場で見られても、多様な考え方を皆が尊重することが大切だと考えます。社員一丸となった競争力溢れるグループの実現のため、風土づくりに尽力します。



※所属は2011年11月末現在

特集

Everything  
Panasonic

-----  
エプソン  
パナソニック

## パナソニックとテレビの未来

# テレビ向けインターネットサービス「ビエラ・コネクト」を開始

当社は今秋、お好きな映画やドラマのインターネット配信からショッピングまでを簡単なリモコン操作で楽しめるテレビ向けインターネットサービス「ビエラ・コネクト」の提供を、国内で始めました。今春より欧米など100カ国以上で提供しているサービスで、大画面・高画質というテレビの特性を活かし、夢や感動を親しい人たちと共有できる“スマートAVライフ”をお届けしています。

## ■ ネット+テレビで、“自分、仲間、家族との時間”をもっと楽しく

当社は2003年、業界初のテレビ向けインターネットサービス「Tナビ」を始め、対応テレビも発売。以来、テレビと周辺機器やインターネットとの連携を進め、「みる」テレビから「つかう」テレビ、「つながる」テレビへと進化させ続けてきました。そして今、当社がお届けする新たな映像体験の世界が「ビエラ・コネクト」です。

「ビエラ・コネクト」の特長は、大画面・高画質なテレビ

ならではの、魅力的で多彩な“サービス”です。

例えば、話題の映画や国内外の人気ドラマを、リビングに居ながらにしてオンラインでレンタルでき、カーレースやスポーツなどの本格ゲームを、ゲーム機なしでも家族や友達と楽しめます。一方では、ハイビジョン画質のビデオ通話で、世界中の人々とコミュニケーションを取ることも可能です。

他にも、生活情報サービスや電子書籍、コミュニケーションなどの幅広い分野のサービスをお楽しみいただけます。「ビエラ・コネクト」はクラウド型のサービス（インターネット上にサービスが存在する）のため、ビエラ本体の記録容量を気にせず、お好きなコンテンツやサービスを幾つでも、お好きな時に追加しながらお楽しみいただけます。

パナソニックは「ビエラ・コネクト」を通じ、“自分、仲間、家族との「大切な時間」”を皆さまに提供してまいります。



「ビエラ・コネクト」のイメージ

## 特長

1. 「ビエラ・コネクト マーケット」で、動画配信もショッピングも各種サービスは、メニュー画面にある「ビエラ・コネクト マーケット」から提供。簡単なリモコン操作だけで、動画配信やゲームなどのお好きなサービスをお選びいただけます。また、SDカードなど、ビエラにつながる商品の購入も可能です。

### 2. サクサク快適、操作もカンタン

独自ソフトウェアの搭載により、メニュー画面の高速起動やリモコン操作の高速応答を実現。さらに当社独自のシステムLSIとの組み合わせで、迫力ある画面効果も実現しました。

### 3. メニュー画面を自分好みに設定可能

よく利用するサービスのアイコンを1ページ目に置いたり、位置を使いやすいように変えたりと、メニュー画面をお好みに合わせて設定できます。



10月に行われた国内最大の家電展示会「CEATEC JAPAN 2011」でも、「ビエラ・コネクト」の体験コーナーが人気に

当社は今後、「ビエラ・コネクト」で使えるサービスの種類をさらに増やすとともに、アプリケーション（サービス）開発者向けサイトを公開し、世界の開発者の手による独自サービスの制作・提供を支援。加えて、ビエラの進化も加速することで、より豊かで新しい“スマートAVライフ”を、世界のみなさんに提供してまいります。

## パナソニックが拡げる3D映像の世界

当社は現在、3D商品群の強化を進めています。薄型テレビ「ビエラ」で3D対応機種を拡大するほか、3D対応のホームシアターシステムやブルーレイディスクレコーダー、デジタルビデオカメラなども市場に投入。9月にドイツ・ベルリンで開催された欧州最大規模の民生機器展「IFA2011」には、約70台の3Dテレビで組み上げた「3Dマスディスプレイ」や世界初のアクティブ方式3D透過型液晶プロジェクターを展示し、来場者の注目を集めました。

また、7月に最後のフライトを終えたアメリカのスペースシャトル「アトランティス」には、当社製の業務用一体型二眼式3Dカメラレコーダーが搭載され、宇宙から眺めた美しい地球の姿や、国際宇宙ステーション（ISS）での科学実験の様子を、鮮明な3D映像で記録しました。さらに、2012年に開催されるロンドンオリンピックでは、オリンピック史上初の3D放送が実施されることが決まりました。当社はIOC公認の3D機器パートナーとして、ロンドンオリンピックでの3D放送を支援いたします。



IFA2011に展示した「3Dマスディスプレイ」



当社の3Dカメラレコーダーを操作する宇宙飛行士

特集

We all  
Panasonic

ウィオール  
パナソニック

## パナソニックの復興支援 息長く、被災地の皆さまとともに

当社は東日本大震災の被災地に対し、さまざまな復興支援を手掛け続けています。東北地方に未曾有の被害をもたらした今回の震災からの復興には、まだ長い時間が必要です。当社は今後も息の長い支援を続け、被災地の皆さまにお力添えしたいと思います。

### 「ライフインベーションコンテナ」を 宮城県に寄贈

津波で大きな被害を受けた宮城県南三陸町の災害対策本部には、太陽光による発電機能と蓄電機能を兼ね備えた発電装置「ライフインベーションコンテナ」を設置しました。宮城県の要請によるもので、南三陸町災害対策本部の情報通信機器などへの電力供給に活用されています。

「ライフインベーションコンテナ」は、元々は開発途上国の無電化地域への電力供給を目的に開発されたもので、どこへでも簡単に輸送・設置できることが最大の特長です。屋根な

どに設置された計18枚のソーラーパネルにより、一日平均9.9kWhの発電が可能。内部には48個のEVバッテリーと電力制御装置を備え、日照不足が数日続いても給電ができます。



南三陸町災害対策本部に設置された「ライフインベーションコンテナ」

### 当社グループ社員によるチームが 被災地でボランティア活動

当社グループ社員による被災地でのボランティア活動を企画・推進しています。津波の被害に見舞われた岩手県陸前高田市への復興支援ボランティアプログラムでは、延べ約160人の社員が現地入りし、がれきの撤去や側溝の泥出しなどの作業に汗を流しました。

0泊2日、車中泊という厳しい内容のプログラムでしたが、定員を超える申し込みがあり、被災地支援に対する社員の関心の

岩手県陸前高田市で  
ボランティアに励む  
当社グループ社員たち



高さをうかがわ  
せました。

参加者からは「非常に有意義な時間だった」「この経験を周囲の人たちに伝えたい」という声が上がっており、当社では今後も、被災地のお役に立つ活動を続けていきたいと考えています。

## 宮城県の高校に 「HD映像コミュニケーションシステム」を設置

東日本大震災で被災し校舎が使えなくなった、宮城県立宮城県農業高等学校、気仙沼向洋高等学校、志津川高等学校の3校に対し、「HD映像コミュニケーションシステム」を無償で貸し出すとともに、モニターとなる50インチプラズマテレビを寄贈しました。通信会社が無償提供する光回線と合わせ、職員間の連絡会議や遠隔授業に役立てていただくためです。

対象となった3校は、仮設校舎の建設が終わるまで、近隣の

2～3校に生徒や職員を分散して授業運営を行っています。このシステムを使えば、離ればなれになっている生徒や職員が、鮮明な映像と音声を通じ、あたかも同じ場にいるかのようにリアルタイムでコミュニケーションを取ることができます。



現地に設置した  
「HD映像コミュニケーションシステム」

## 「運動会サポートキャラバン2011」で 被災地の学校の運動会を支援

東日本大震災で被災した地域の学校を対象として、その学習活動を支援する「学校スマイル応援プロジェクト」に当社は参画しています。

その最初の活動として、津波で機材一式を流され、子どもたちが楽しみにしていた運動会の開催が困難となった学校を支援する「運動会サポートキャラバン2011」が立ち上がりました。当社は参画企業の一社として、機材の購入やレンタル、子どもたちやご家族の方々の送迎バス等への資金援助、また、前日の準備から当日のお手伝いのボランティア活動に社員を

当社社員も手伝って  
開催された運動会



派遣するなどの支援を行いました。

子どもたちにとって運動会は、1年のうちで一番楽しみにしているイベントですが、地域の皆さまには、文化や伝統を継承していく場でもあります。今秋は大船渡と陸前高田で15の小中学校の運動会を支援し、多くの子どもたちや先生、地域の皆さまに大変喜んでいただきました。

被災地の子どもたちの笑顔や声援に応えるべく、当社はこれからもこのプロジェクトを支えてまいります。

## 映像制作支援で、被災地の子どもたちに 笑顔と元気を

この秋より、被災地の子どもたちを対象とした映像制作支援プログラム「きっと わらえる 2021」をスタートしました。当社から撮影機材を提供し「今、つたえたいこと」と「2021年へのメッセージ」をそれぞれテーマとした2本のビデオ作品を、子どもたち自身の手で制作してもらおうというものです。制作された「2021年へのメッセージ」はタイムカプセルに封

初めての撮影に挑む、  
岩手県久慈市立  
久喜小学校の子どもたち



入し学校へ進呈します。

当社が長年取り組んでいる映像制作支援プログラム「キッド・ウィットネス・ニュース」のノウハウを活用し、映像制作を通じて被災地の子どもたちが笑顔と元気を取り戻してくれれば、と願っています。

## 読書を楽しむ 「電子書籍タブレット」を発売

当社は、全く新しい読書体験を提供する電子書籍タブレット「UT-PB1」を発売しました。楽天株式会社が開設している電子書籍ストア「Raboo」対応で、人気作の先行配信などを通じ、読書をもっと楽しく便利にします。

重さ約400グラムの軽量ボディに、視認性の良い7V型カラー液晶と8ギガバイトのメモリを搭載。「読みかけ」「お気に入り」などの分類を一画面に表示する「マイデスクトップ」画面と、書籍データを自動分類のうえ一覧表示する「マイシエルフ」画面を通じて、読みたい本を素早く簡単に探し出せるので読書がもっと楽しくなります。“立ち読み”感覚で読める「チラよみ」コンテンツが約600冊分入っています。読書の場合で最大約6時間、音楽を聴いた場合で同約10.5時間の連続使用が可能です※。

※電池持続時間は使用条件によって短くなる場合があります。



電子書籍タブレット「UT-PB1」



机の上のような  
「マイデスクトップ」画面



本棚のような  
「マイシエルフ」画面



(画面は一部変更される可能性があります。)



優勝の喜びに沸く  
東海大学チーム



オーストラリア大陸を疾走する  
「Tokai Challenger」

## 世界最大級のソーラーカーレースで、 当社支援の東海大学チームが優勝

オーストラリアで10月に開催された世界最大級のソーラーカーレース「2011ワールド・ソーラー・チャレンジ (WSC)」で、当社が太陽電池などを供給した東海大学チームが優勝しました。

このレースは、オーストラリア大陸北部・ダーウィンから南部・アデレードまでの約3,000キロをソーラーカーで走破しタイムを競うもの。当社は東海大学チームとスポンサー契約を締結。高効率を誇る「HIT®」太陽電池と、業界最高レベルのエネルギー密度を持つ大容量リチウムイオン電池を提供。レースマシン「Tokai Challenger」へ搭載しました。また、現地にスタッフも派遣。太陽電池のレース用チューニングや整備なども支援しました。

予選5位でスタートした「Tokai Challenger」は、スタート序盤には1位に浮上。その後もトラブルに見舞われることなく後続との差を広げ、約3,000キロを平均時速91.54キロで完走。見事優勝を果たし、当社の技術力を広く世界に知らしめました。

## ロンドンオリンピックの3D化で パートナーシップ契約

当社は、2012年7月27日からイギリス・ロンドンで開催される第30回オリンピック競技大会（以下、ロンドンオリンピック）について、3D放送化に向けたパートナーシップ契約を、国際オリンピック委員会（IOC）などと結びました。これにより、史上初のオリンピックの3D放送が実現します。

ロンドンオリンピックでは、ホストブロードキャスターであるオリンピック放送機構（OBS）により、開閉会式や体操、陸上、水泳、飛込み競技など主要競技の合計約200時間以上にのぼる3D映像が制作され、3D放送を希望する世界の放送権者（オリンピックを放映する権利を持つ放送局）に配信される予定です。当社は最新一体型二眼式3Dカメラレコーダー「AG-3DP1」などの最新3D機器をOBSに提供し、3D映像の制作を支援します。

当社は、1992年のバルセロナオリンピック以来、TOP<sup>®</sup>スポンサーとしてオリンピックの開催をサポートしています。

※「TOP」：「The Olympic Partner」の略。最高位のオリンピックスポンサーのこと。  
日本企業では当社のみ。



パートナーシップ契約締結を  
発表するOBS・ロメロ  
CEO（前列向かって左）、  
IOC・シヨバン氏（前列向  
かって右）と当社・鍛冶舎  
常務役員（前列中央）



全員無事に台湾に到着



荒れ模様の海を泳ぐ  
鈴木さん

撮影 漆原真史

## 震災支援の感謝を届けるために、 当社社員らが台湾まで遠泳

東日本大震災の際に台湾から多額の義援金が寄せられたことに感謝の気持ちを届けるため、当社社員の鈴木一也さんと水泳仲間5人が9月、沖縄県・与那国島から台湾・蘇澳（すおう）までの約110キロを、約52時間をかけて泳いで渡り切りました。

鈴木さんらは被災3県の知事から託された感謝のメッセージを携え、医師らの乗った船の伴走のもと、リレー形式で遠泳をスタート。あいにく台風が接近し、天候は荒れ模様でしたが、台風の風を逆に利用して強い黒潮の流れを相殺、計画より早く無事故でゴールの蘇澳にたどり着くことができました。

台湾に近づくと、約200人の現地スイマーが泳いでお出迎え。蘇澳の海岸では、現地の子どもたちが地域芸能で祝福してくれました。その後台北に移動し、3知事からの手紙を楊進添・台湾外交部長に手渡しました。

Everything  
Panasonic

エブリシング  
パナソニック

## お部屋ジャンプリンク<sup>※1</sup>

リビングのディーガに録画した番組などを、別の部屋で楽しめる。

「お部屋ジャンプリンク」で、リビングのディーガから、録画した番組やオンエア中の地上・BS・CSデジタル放送番組、自分で撮った写真や動画を、別の部屋のビエラやポータブルテレビに転送して楽しめます。機器どうしをLAN接続するだけで、テレビがもっと楽しくなります。

### ビエラ VT3シリーズ

「新・黒のビエラ」。

ビエラ最高画質の3D搭載モデル、映像の中にいるような臨場感。「お部屋ジャンプリンク」にも対応。

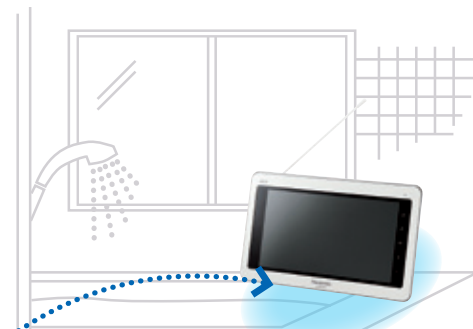
### ディーガ BZT810

4番組同時録画に対応(スカパー!HD<sup>※2</sup>とあわせて)フルハイビジョンのまま15倍録画も。録画した番組は、「お部屋ジャンプリンク」で別の部屋のテレビでも楽しめる。

※1: お部屋ジャンプリンクを楽しむには、ホームネットワーク(LAN)接続と設定が必要になります。詳しくは、下記URLをご覧ください。  
[http://panasonic.jp/support/r\\_jump/index.html](http://panasonic.jp/support/r_jump/index.html)

※2: スカパー!HDの録画には「スカパー!HD録画」に対応したチューナーと視聴契約が必要です。

ECO  
NAVI



### ポータブルワンセグテレビ ME970

ネットも、テレビもこれ1台。防水タッチパネル搭載の新・お風呂テレビ。「お部屋ジャンプリンク」搭載で番組の続きを浴室でも楽しめる。

撮った写真や動画は、ディーガに保存。「お部屋ジャンプリンク」で別の部屋でも楽しめる。

### LUMIX GF3W

毎日が素敵に変わる、小さな小さな一眼。



### デジタルハイビジョンビデオカメラ TM45

iAズーム42倍搭載で手ブレにも強い。お洒落に選べる4つのカラー。



Everything  
Panasonic

エブリシング  
パナソニック

# くらしに、エコと安心を いつもの便利×もしもの備え

## いつもの便利

### ドラム式洗濯乾燥機 NA-VX7100L

エコナビが、衣類の質や  
汚れを見きわめて  
自動で節電・節水。  
新洗浄方式で、業界トップクラス※3  
約30分のスピード洗濯。



### ルームエアコン Xシリーズ

新開発「トップユニット」構造で  
省エネ性を向上。  
ロングワイド気流で  
部屋の隅々まで快適。



### トップユニット冷蔵庫 NR-F556XV

新・高性能真空断熱材や高効率コンプレッサー  
などによる省エネ実現。  
業界初※4アンダーレールの  
ワンダフルオープン引き出しで、  
食品収納スペースがいっそう広く。



ECO  
NAVI

## もしもの備え

### コンパクトソーラーライト BG-BL01G

いつもは、アウトドアで60時間※5  
使えるLEDライト。  
もしもの時は、太陽エネルギーで  
携帯電話の充電※6も。



### 充電式ランタン BG-BL02H

いつもは、アウトドアランタンに。  
もしもの時は約20時間※7  
使える非常用ランタン。



※3: 2011年10月20日現在 国内の洗濯乾燥機(洗濯9kg・乾燥6kgクラス)において、NA-VX7100L/Rの洗濯9kgおまかせコースでの洗濯所要時間約30分(目安)。日本電機工業会・自主基準「洗濯評価方法」による。

※4: 新製品NR-F556XV 国内家庭用ノンフロン冷凍冷蔵庫において、2011年9月6日現在 当社調べ。

※5: ライト弱使用時。連続点灯時間は、満充電での目安です。

※6: 一部使用できない機器があります。ご使用の際は、充電する機器の取扱説明書をご確認のうえ、ご使用ください。

※7: ライト弱使用時。連続点灯時間は、満充電での目安です。

## 連結貸借対照表

単位:百万円

	2011年度第2四半期	2010年度第2四半期
	2011年 9月30日現在	2010年 9月30日現在
<b>流動資産</b>	<b>3,296,722</b>	<b>4,597,534</b>
現金及び現金同等物	740,595	1,868,406
定期預金	50,818	102,076
受取手形	83,927	77,615
売掛金	988,346	1,102,665
貸倒引当金	△19,589	△22,906
棚卸資産	916,147	1,010,673
その他の流動資産	536,478	459,005
<b>投資及び貸付金</b>	<b>482,492</b>	<b>533,569</b>
<b>有形固定資産</b>	<b>1,720,037</b>	<b>1,912,911</b>
<b>その他の資産</b>	<b>1,816,614</b>	<b>1,919,952</b>
<b>資産合計</b>	<b>7,315,865</b>	<b>8,963,966</b>
<b>流動負債</b>	<b>2,725,850</b>	<b>3,680,259</b>
社債及び短期借入金	396,340	1,113,805
支払手形	64,774	57,532
買掛金	876,239	1,031,154
その他の流動負債	1,388,497	1,477,768
<b>固定負債</b>	<b>1,952,112</b>	<b>1,745,862</b>
社債及び長期借入金	1,132,051	950,131
その他の固定負債	820,061	795,731
<b>負債合計</b>	<b>4,677,962</b>	<b>5,426,121</b>
<b>当社株主資本</b>	<b>2,559,586</b>	<b>2,651,960</b>
資本金	258,740	258,740
資本剰余金	1,115,871	1,126,269
利益準備金	94,563	93,949
その他の剰余金	2,088,726	2,413,210
その他の包括利益(△は損失)累積額	△751,632	△569,513
自己株式	△246,682	△670,695
<b>非支配持分</b>	<b>78,317</b>	<b>885,885</b>
<b>資本合計</b>	<b>2,637,903</b>	<b>3,537,845</b>
<b>負債及び資本合計</b>	<b>7,315,865</b>	<b>8,963,966</b>

## 連結損益計算書

単位:百万円

	2011年度第2四半期	2010年度第2四半期
	(2011年4月1日～ 2011年9月30日)	(2010年4月1日～ 2010年9月30日)
<b>売上高</b>	<b>4,005,198</b>	<b>4,367,948</b>
売上原価	2,994,321	3,199,550
<b>売上総利益</b>	<b>1,010,877</b>	<b>1,168,398</b>
販売費及び一般管理費	963,278	999,430
<b>営業利益</b>	<b>47,599</b>	<b>168,968</b>
<b>営業外損益(△は損失)</b>	<b>△206,942</b>	<b>△24,415</b>
受取利息	6,736	5,717
受取配当金	3,814	3,483
支払利息	△14,172	△14,285
早期退職一時金	△23,309	△1,605
その他	△180,011	△17,725
<b>税引前利益(△は損失)</b>	<b>△159,343</b>	<b>144,553</b>
<b>法人税等</b>	<b>△1,355</b>	<b>64,147</b>
<b>持分法による投資利益</b>	<b>4,831</b>	<b>3,629</b>
<b>非支配持分帰属利益控除前 当期純利益(△は損失)</b>	<b>△153,157</b>	<b>84,035</b>
<b>非支配持分帰属利益(△は損失)</b>	<b>△17,006</b>	<b>9,317</b>
<b>当社株主に帰属する 当期純利益(△は損失)</b>	<b>△136,151</b>	<b>74,718</b>

(注) 1. 営業外損益の「早期退職一時金」は、国内・海外グループ会社の早期退職に伴う費用です。  
2. 営業外損益の「その他」には、固定資産の減損損失が含まれております。

## 会社概要

社 名：パナソニック株式会社

英文社名：Panasonic Corporation

本 社：〒571-8501 大阪府門真市大字門真1006番地 TEL 06(6908)1121

設立年月：1935(昭和10)年12月〈創業1918(大正7)年3月〉

資 本 金：2,587億4,048万円

従業員数：40,746名

## 株式についてのご案内

### 【株式に関する住所変更等のお届け先およびご照会先について】

証券会社等に口座を開設されている株主様の住所変更等のお届出およびご照会は、口座のある証券会社等をお願いいたします。証券会社等に口座を開設されていない株主様は、当社の株主名簿管理人である住友信託銀行株式会社（電話：0120-176-417）にご連絡ください。

（口座を開設されていない株主様で株式交換前の株式が「パナソニック電工株式会社」の株式であった場合は、「三菱UFJ信託銀行株式会社」（電話：0120-094-777）にご連絡ください。）

## 個人投資家向けホームページのご案内

当社は企業ホームページ内に、個人投資家の方々を対象とした「個人投資家向け情報」ページを設けております。株主通信のバックナンバーや決算短信、ニュースリリースといった各種資料をご覧いただけます。

次の内容をご覧いただけます。

- ◎配当金 ◎過去の株価 ◎株式の手続き
- ◎業績 ◎株主通信 など



<http://panasonic.co.jp/ir/stockholder/>

# Stock Information 株式情報

2011年9月30日現在

## 株式の状況

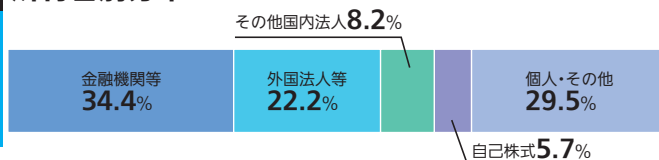
発行済株式総数 2,453,053,497株  
株主数 558,489名

## 大株主

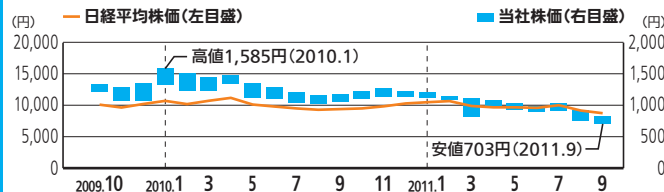
株主名	持株数(百万株)	出資比率(%)※
日本トラスティ・サービス信託銀行株式会社(信託口)	125	5.1
日本マスタートラスト信託銀行株式会社(信託口)	121	4.9
日本生命保険相互会社	77	3.1
株式会社三井住友銀行	67	2.7
モックスレイ アンド カンパニー	64	2.6
パナソニック従業員持株会	48	2.0
エス エス ビーティー OD05 オムニバス	45	1.8
住友生命保険相互会社	37	1.5
ステート ストリート バンク アンド トラスト カンパニー	35	1.4
三井住友海上火災保険株式会社	30	1.2

※出資比率(%)は分母に自己株式数を含めて算出しています。

## 所有者別分布



## 株価の推移



## 株主メモ

商号	パナソニック株式会社		
証券コード	6752		
事業年度	毎年4月1日から翌年3月31日まで		
定時株主総会	6月に開催		
基準日	定時株主総会	3月31日	
	期末配当	3月31日	中間配当 9月30日
公告方法	電子公告 http://panasonic.co.jp/ir/stockholder/denshikokoku.html ただし、やむを得ない事由によって電子公告をすることができない場合は、日本経済新聞に掲載		
単元株式数	100株		
上場取引所	国内:東京・大阪・名古屋 海外:ニューヨーク		
株主名簿管理人および特別口座の口座管理機関	大阪市中央区北浜四丁目5番33号 住友信託銀行株式会社*		
<郵便物送付先>	〒183-8701 東京都府中市日鋼町1番10 住友信託銀行株式会社 証券代行部		
<電話照会先>	フリーダイヤル 0120-176-417		
<インターネットホームページURL>	http://www.sumitomotrust.co.jp/STA/retail/service/daiko/index.html		

※株式交換前に「パナソニック電工株式会社」の株式をお持ちであった場合、特別口座の口座管理機関は「三菱UFJ信託銀行株式会社」となります。

## 表紙について

(左上) 欧州最大規模の民生機器展「IFA2011」で当社が展示した、薄型テレビをモチーフとしたモニュメント。

(左下) 当社グループが神奈川

県藤沢市で手掛ける環境配慮型街づくりプロジェクト「Fujisawaサスティナブル・スマートタウン」のイメージ図。

(右上) 当社の「HIT®」太陽電池と高容量リチウムイオン電池を搭載した東海大学のソーラーカー「Tokai Challenger」。

(右下) 「IFA2011」に当社が展示した、約70台の3Dテレビで組み上げた「3Dマスディスプレイ」。



# ナショナル FF式石油暖房機 (1985年 ▶ 1992年) 昭和60年 ▶ 平成4年) 製を 探しています

大変ご迷惑をおかけしております。  
謹んで深くお詫び申し上げます。

このようなどころで見つっております

空家・別荘      ご高齢者宅・介護を受けられている方宅

事務所・集会所      屋外の物置・車庫内

その他に…◎納屋・農作業倉庫内◎ご実家・ご親戚宅  
◎ガレージ◎押入れ など



対象商品には屋外に給排気筒  
があります

OK-R800C      煙突  
OK-R800AC



上記2機種に  
つきましては  
屋外に煙突が  
あります

FF式石油温風機		
1985年(昭和60年)製 ~1991年(平成3年)製		1991年(平成3年)製 ~1992年(平成4年)製
OK-2525	OK-3536	OK-302B
OK-2526	OK-3537	OK-303B
OK-2535	OK-4020	OK-402B
OK-2536	OK-4030	OK-403B
OK-3525	OK-2526HA	
OK-3526	OK-3527HA	
OK-3527	OK-4020HA	
OK-3535		
石油フラットラジアントヒーター		
1989年(平成1年)製 ~1991年(平成3年)製		
OK-R500F	OK-V501F	OK-R800C
OK-R501F	OK-U501AF	OK-R800AC

ご提供いただきました氏名・住所・電話番号などの「個人情報」は  
対象商品のお引取り、点検修理の目的以外には使用いたしません。

お問い合わせは、下記専用電話(フリーダイヤル)または、ご購入販売店もしくは最寄りのパナソニックのお店までお願いいたします。

フリーダイヤル電話  
**0120-872-773** (携帯電話・PHSからもご利用できます)

フリーダイヤルFAX  
**0120-870-779**

インターネット  
<http://panasonic.co.jp/>

受付時間:9時~17時(土・日・祝日を除く)左記時間以外につきましては、留守番電話にて受付させていただきます。

## メモ

---



---



---



---



---



---



---

**Panasonic**  
ideas for life